

## 第4回 一般国道185号 呉市仁方地区みちづくり協議会の開催 『住民意見聴取の結果を受けてルート帯の検討などを行いました。』

『第4回 一般国道185号 呉市仁方地区みちづくり協議会』が、以下の通り開催されました。

- 日 時 : 平成18年2月24日(金) 10:00~12:00
- 場 所 : 呉市 大和ミュージアム 4階会議室
- 出席者 : 協議会委員11名 一般傍聴者16名 協議会事務局 約20名
- ※ 協議会会長:藤原章正(広島大学教授)

### 第4回協議会での検討事項

2月24日(金)に行われた『第4回 一般国道185号 呉市仁方地区みちづくり協議会』では、以下の内容について活発な意見交換が行われました。また今回は、ワークショップ参加者等、多数の方がご聴講されご意見を述べられました。

#### ▼ 第4回協議会 検討課題

- 1) 住民意見の聴取結果について
- 2) ルート帯(案)について
  - ・ 南側バイパス案の検討
  - ・ 北側バイパス案との比較評価
- 3) 北側バイパス案における市道接続について
- 4) 北側バイパス案における歩道設置について
- 5) その他の提案事項について



▲ 第4回 みちづくり協議会の様子

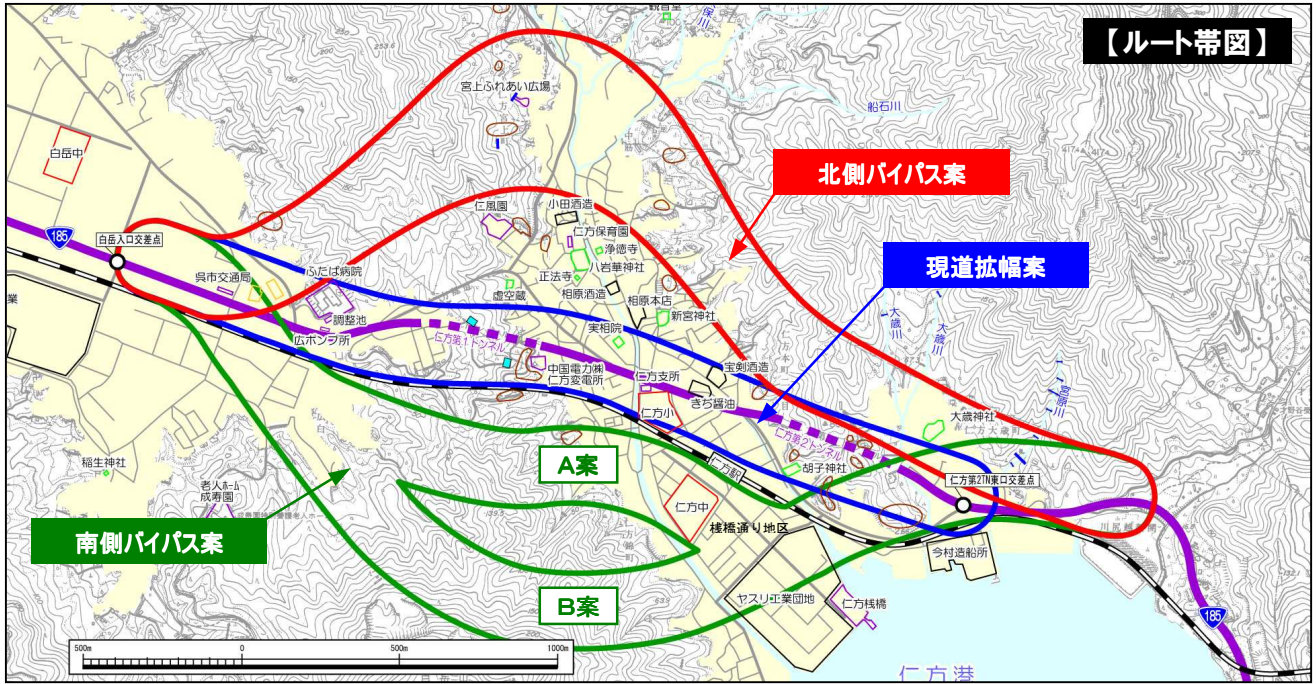
### 一般国道185号呉市仁方地区みちづくり協議会(第4回)の内容

今回の協議会では、アンケート調査結果や、ワークショップの結果を受けて、以下のような内容について議論を行いました。

#### 議事内容等

##### ◇ 望ましいルート帯案について

- ・ 現道部の渋滞解消の観点(通過交通の排除など)から、北側バイパス案が望ましい。
- ・ 現道拡幅案は、利便性や安全性等に問題があると考えられる。
- ・ 南側バイパス案(既存道路活用案)が提案されたが、棧橋通り地区の市街地に通過交通が流入することによる安全性の問題や、沿道環境、地域周辺への影響等に問題があり望ましいルート帯であるとはいえない。
- ・ 路線の通過位置は、事業性などを踏まえると協議会提案のルート帯内で検討することが望ましい。



項目	北側バイパス案	南側バイパス (A案)	南側バイパス (B案)
利便性	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通が現道より排除されるため、現国道 185 号の交通が円滑化され、バスの定時性も向上する。</li> <li>通過交通はバイパス利用により仁方市街部を通過する必要がないため、走行性がより利便性に優れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通が現道より排除されるため、現国道 185 号の交通が円滑化され、バスの定時性も向上する。</li> <li>仁方榎橋通りから、直接の利用可能となるため、南側地区からの利便性が向上する。</li> <li>バイパス側に、現道と同様、信号交差点が複数存在することとなり、通過交通に対して利便性が高いとは言えない。</li> <li>現道とバイパスの交通特性の区分が明確に分かれなため、交通分散等がされない可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通が現道より排除されるため、現国道 185 号の交通が円滑化され、バスの定時性も向上する。</li> <li>南側地区から直接の利用可能が出来、利便性が向上する。</li> <li>バイパス側に、現道と同様、信号交差点が複数存在することとなり、通過交通に対して利便性が高いとは言えない。</li> <li>現道とバイパスの交通特性の区分が明確に分かれなため、交通分散等がされない可能性がある。</li> </ul>
安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現国道 185 号の歩行者・自転車にとって、より安全な通行が可能となる。</li> <li>バイパスには交差道路が少ないため、安全性は高いと考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現国道 185 号の歩行者・自転車にとって、より安全な通行が可能となる。</li> <li>榎橋通り内に通過交通が流入することにより、仁方駅や仁方中学校周辺で新たに安全上の問題が生じるおそれがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現国道 185 号の歩行者・自転車にとって、より安全な通行が可能となる。</li> <li>通過交通が流入することにより、南側住宅地等で新たに安全上の問題が生じるおそれがある。</li> </ul>
沿道環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現道の沿道環境は改善が期待出来る。</li> <li>バイパスは走行性が良く自動車排ガス等の環境負荷は少ないが、新たな沿道環境の悪化への配慮、周辺自然との調和への配慮が必要になると思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現道の沿道環境は改善が期待出来る。</li> <li>既存の市街地を通過するため、通過交通により、沿道環境の悪化が想定され、その配慮が必要であると思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現道の沿道環境は改善が期待出来る。</li> <li>既存の市街地を通過するため、通過交通により、沿道環境の悪化が想定され、その配慮が必要であると思われる。</li> </ul>
地域活動への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現道の地域内道路としての役割が増す。</li> <li>極力バイパスが地域の分断要素とならないようにする配慮が必要。</li> <li>地下水への影響への配慮が必要となる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現道の地域内道路としての役割が増す。</li> <li>地下水への影響はなく、やすり工業団地からの利便性が向上すると思われる。</li> <li>南側バイパスが榎橋通り内を通過する際には、高低差から県道広仁方停車場線の高上げの必要があるため、地域活動への影響が大きいと思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>通過交通がバイパスに転換されるため、現道の地域内道路としての役割が増す。</li> <li>地下水への影響はなく、やすり工業団地からの利便性が向上すると思われる。</li> <li>現道が狭いため拡幅等を行う必要があり、地域活動への影響が大きいと思われる。</li> </ul>
事業性	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイパス全線が供用されないと効果が期待できないと思われる。</li> <li>現道交通への影響が少なく、迂回路等の確保が容易で施工性に優れると考えられる。</li> <li>事業費は約90億～110億円程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイパス全線が供用されないと効果が少ないと思われる。</li> <li>考えの施工となり、施工時には現道交通の迂回路の確保が必要と考えられる。</li> <li>JR を高架構造で通過する箇所が 2 箇所生じることから北側案に比べて事業費は高くなる。</li> <li>事業費は約130億円程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>バイパス全線が供用されないと効果が少ないと思われる。</li> <li>現道の施工となり、施工時には現道交通の迂回路等の確保が必要と考えられる。</li> <li>JR を高架構造で通過する箇所が 2 箇所生じることから北側案に比べて事業費は高くなる。</li> <li>事業費は約150億円程度</li> </ul>

赤字:メリット 青字:デメリット

### ◇ 北側バイパス案における市道接続について

- 仁方地区住民の利活用、又、現国道185号の災害時等の代替路の役割を考慮すると接続は必要。

### ◇ 北側バイパス案における歩道設置について

- 安全性及び利便性を考慮して、必要な箇所に整備するのが望ましい。

### ◇ その他の提案事項について

- 地域活動の利便性向上を図るため国道185号現道部の歩道の改修も行うべきである。
- 造り酒屋や醤油工場などの伝統的な地場産業施設への影響(特に湧水)を考慮した道路整備の検討を行うべきである。

**■ 一般国道 185 号仁方地区 みちづくり協議会についてのお問い合わせは**  
**〔事務局〕**  
 ・ 呉市 都市交通推進室 : 【TEL】 0823-25-3239 ; 【担当】 濱井, 橋村  
 ・ 広島国道事務所 調査設計第一課: 【TEL】 082-281-4131 ; 【担当】 武内, 木内  
 ※ 本協議会の議事内容などがわかるホームページ  
[http://www.hirokoku-mlit.go.jp/michi\\_kyougi/index.html/](http://www.hirokoku-mlit.go.jp/michi_kyougi/index.html/)